

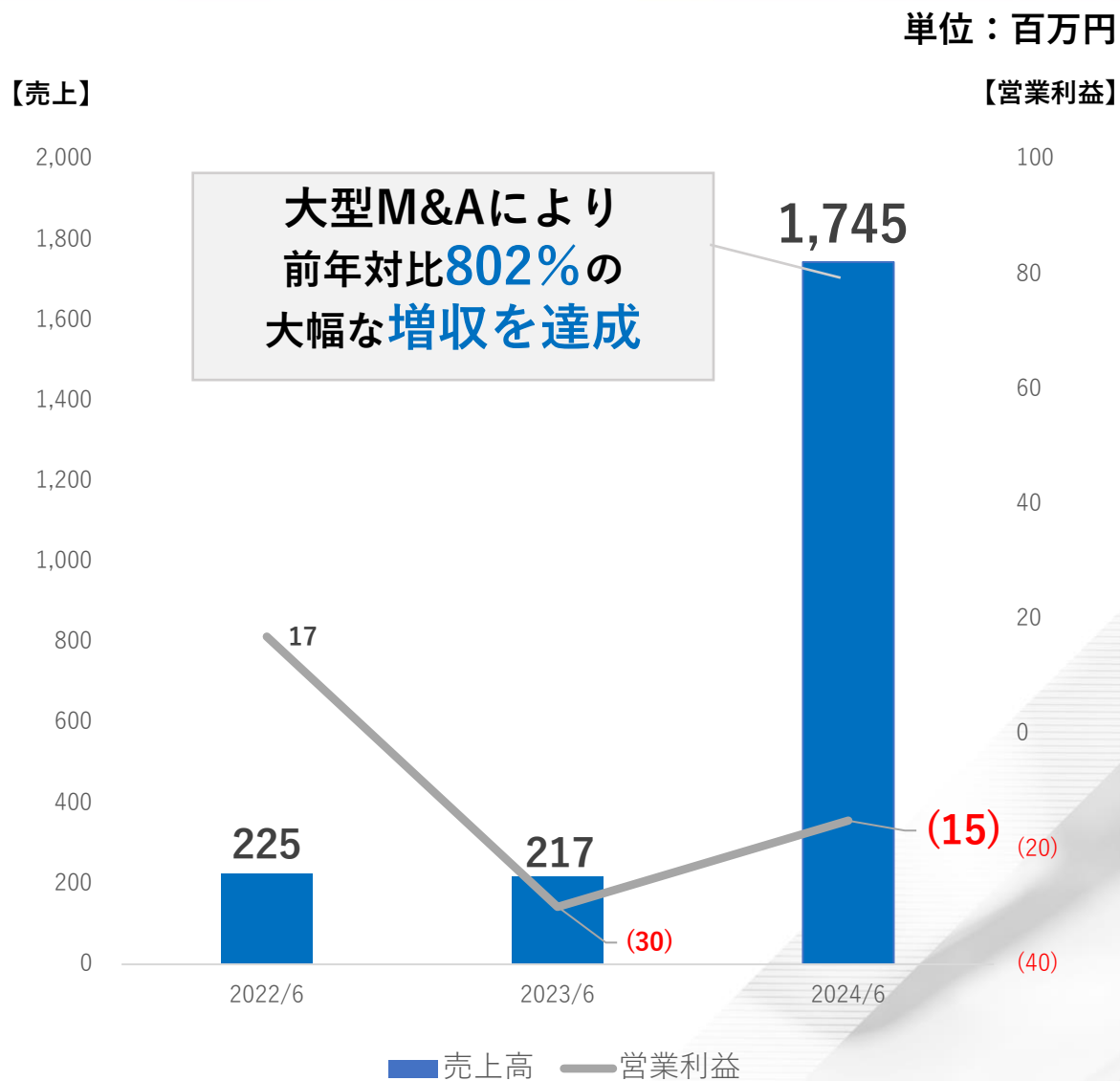
2025年1月期第一四半期決算説明資料

株式会社テクノロジーズ

INNOVATION × TECHNOLOGY

TECHNOLOGIES

証券コード：5248 2024.06.14



大幅な増収で着地

2023年7月に実行した大型M&Aによる再エネソリューション事業への参入により、第1四半期は**売上高17.4億円**と大幅な増収で着地。2025年1月期の業績見込みは、**売上高141.5億円、営業利益15.6億円**と、更なる増収増益が見込まれる。

今後も継続的な成長見込み

ITソリューション事業においては、**エンタメ映像ソフトウェア開発、AI開発**を中心に堅調に推移見込み。SaaS事業においては前年対比で**2年連続の2桁の成長率**により急成長を見込む。

再エネソリューション事業は、世界全体の脱炭素社会実現にむけた取組みが日本でも進んでおり、今後も**安定した成長**が見込まれる。

大型EPC契約について

大型EPC契約**10,454百万円**（詳細は、2023年12月29日開示済連結業績予想修正をご参照ください）は**原価の発生に応じて収益計上されます**。当該契約について、昨年度に1,683百万円の売上を計上しましたが、2025年1月期において**残りの大部分が収益化される予定**です。

当第1四半期においては、736百万円の売上に留まりましたが、2024年6月現在には工事の進捗率（開発許可後の工事から東北電力との連系ベース）が47%程度まで進んでおり、2024年9月末約73.5%、**2024年12月までには約98%程度の工事の進捗が見込まれ**、2025年3月27日に運転開始予定です。適切な工事の工程管理を行っており工事も順調に進捗していることから、今期に**大幅な増収増益**を見込んでおります。

SaaS事業について

jobsが総合人材企業大手のテイケイグループが運営する**83支店へ導入の開始**が決定され、収益化されていく予定です。今後もSaaS事業における大型導入を目指していく予定です。

新株予約権について

2024年3月21日に開示済のとおり、新株予約権の発行。将来的な**資金調達の準備**を行いました。

全体サマリ・ハイライト

SUMMARY・HIGHLIGHTS

再エネソリューション事業が寄与することによって、前年対比で**大幅な売上上昇**となりました。なお、営業損益については保有する土地の固定資産税の支払等が26百万円、トピックスに記載の大型EPC磐城特別高圧案件に係る銀行へのコンサルティング費用32百万円、等の**一過性の販管費**が発生したことにより△15百万円程度に留まりました。IT関連事業については前年対比で下回りましたが、売上利益共に当初の予算以上に進捗しており、受注及び開発状況についても**想定どおりに進捗**しております。

売上高

1,745百万円
(前年対比802.0%)

営業損益(△は損失)

△15百万円
(前年度は△30百万円)

ITソリューション事業

売上高 129百万円
(前年対比72.2%)

SaaS事業

売上高 33百万円
(前年対比89.2%)

再エネソリューション事業

売上高 1,581百万円
(前年対比 -)

2025年1月期業績予想

売上高 14,154百万円
営業利益 1,561百万円

※本資料で使用している業績予想は、2024年3月18日「2024年1月期決算短信」にて開示したものであります。

2024年4月期の売上高については、昨年度の再エネソリューション事業の買収により大幅増収となっておりますが、第二四半期以降において多くの売上計上見込んでいることから、営業損失△15,801千円にとどまりました。

なお、2025年1月期の連結業績予想におきましては修正はございません。

単位：千円	2023年4月期 実績	2024年4月期 実績	2025年1月期 計画予想
売上高	217,582	1,745,022	14,154,167
売上原価	139,794	1,403,212	10,701,464
売上総利益	77,788	341,809	3,452,702
売上総利益率	35.7%	19.5%	24.4%
営業利益又は営業損失(△)	△30,718	△15,801	1,561,575
営業利益率	-	-	11.0%
経常利益又は経常損失(△)	△31,161	△16,281	1,375,336
当期純利益又は四半期純利益	△20,073	△47,793	830,734
親会社株主に帰属する当期純利益	△20,073	△48,224	241,827